

こら らぼ

Vol.2

平塚市の事業者の連携をクローズアップし
ていく、このシリーズ

Vol.1で特集した、平塚の新名所「[湘南平展望レストランFlat（ふらっと）](#)」と[コラボしている市内の魚屋さん魚三（うおさん）](#)さんに、平塚の漁業PRキャラクターである「[タマ三郎](#)」がインタビューしてきました！



タマ三郎 こんにちはタマ三郎です！ Flatとコラボしていかがですか〜？

田中 こんにちは店主の田中誠司です。Flat を開店した相原さんと連携をしています。ご注文を受けたり、その魚をさばくようなことをしています。



タマ三郎 連携のメリットはなんかありましたか？

田中 お客様が多く来ていただけのようになりました。

タマ三郎 どうしてですか？

田中 相原さんは季節に合わせて食材を使っていって、その際に、私のお店「魚三」のことも、話していただいています。そうすると、Flatのお客さんがこちらに足を運んでいただけるのですね！「あの魚、ここでさばいて仕入れているのよね？おいしかったよ！」って言われたことが大きなモチベーションになっています。

タマ三郎 相原さんが言っていたとおりですね！すごいですっ！

田中 はい。さらに逆にうちのお客さんがFlatまで足を運んだ話も聞いています。素敵な眺め

のお店で、料理ももちろんおいしかったって感想をいただきました。こうしてお客さんがどちらにも来ていただけるのは非常にありがたいですね。

タマ三郎 どちらにもメリットがあるのですね！魚三にはFlatのポスターが貼られていて自然とその話になります！お店を営まれていて何か思うことはありますか？

田中 やっぱり魚屋さんっていうものは地元のつながりが大切だと思います。魚の顔のない切り身を買っても、あまり良し悪しって分かりづらいですよ、ならば実際の魚を見て新鮮さを堪能してもらい、ついでにちょっとおいしく食べるコツも教えちゃう。そんなつながりが大切だと思います。

タマ三郎 ありがとうございます。今度また、お店にお邪魔します！



～タマ三郎の編集後記～

第1弾で特集した「湘南平展望レストランFlat」のコラボ相手「魚三」にお話しを聞きました～！店先でインタビューをさせてもらったけど、その間にもたくさんの常連さんが来て、気さくなお話しをしながら、お買い物をしていたのが印象的だったです！！さらに通りすがりの下校中の小学生たちも大きな声であいさつしている、そんな地域に溶け込んでいる、素敵なお店だと感じられました！



魚三 店舗情報

住所:平塚市千石河岸19-14

電話: 0463-21-2722

開店時間: 8時30分～17時30分(日によって前後)

定休日: 祝日&水曜日

駐車場: なし

こららほ事務局

産業振興課

〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号 本館5階

直通電話番号: 0463-21-9758

ファクス番号: 0463-21-9759

HP: <http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sangyou/sangyouinfo.htm>

フェイスブック: 「平塚市産業情報共有化プロジェクト」で検索！

ひらつかタマ三郎も
フェイスブックやっているよ！